

令和6年度公益財団法人やまなし文化学習協会事業報告書

事業報告

事業概要

本協会は、県並びに関係機関などとの緊密な連携のもと、県民の自発的な生涯学習、芸術文化活動を推進・支援するとともに、男女共同参画社会づくりを促進し、地域文化の振興と地域社会の活性化を担う人材の育成を目的としている。

こうした目的を達成するため、山梨県及び甲斐市から指定管理者として指定を受けている山梨県立男女共同参画推進センター（ぴゅあ総合、ぴゅあ峡南、ぴゅあ富士）と甲斐市双葉ふれあい文化館の施設の管理運営や普及啓発事業等を行うとともに、山梨県から受託している山梨県生涯学習推進センター、山梨ことぶき勸学院、「森の教室」等普及啓発ゾーン及び山梨近代人物館の施設の管理運営や事業を積極的に展開して、県民のニーズに応じたサービスを提供し、県民生活の向上に貢献した。

なお、山梨近代人物館については県庁別館での運営は令和6年度末までとなり、令和7年度以降は県立博物館に再整備され、管理運営についても県立博物館により実施されることになったため、当協会が平成27年度から受託していた「山梨近代人物館管理運営業務」は令和6年度をもって終了となった。

事業実施状況

【公益目的事業】

1 芸術文化の推進及び振興事業（公益目的事業1）

甲斐市双葉ふれあい文化館管理運営事業

指定管理者として、甲斐市双葉ふれあい文化館の管理に関する基本協定に沿って、ホールや会議室、視聴覚室等の貸し出しをはじめ、施設の適正な管理運営を行うとともに、甲斐市や他の文化施設及び団体等と連携して芸術文化振興事業を行った。

- ・年間の総利用者数は46,695人（前年度44,504人 4.9% 増）
- ・うちホールの利用者数は30,308人（前年度31,718人 4.4% 減）

① 芸術文化鑑賞事業

自衛隊音楽隊演奏会、公共ホール音楽活性化支援事業、NHK 公開番組収録事業、アートキャラバン事業、ロビーコンサートなど、多岐にわたる芸術鑑賞事業を企画・実施した。

- ・実施時期：令和6年7月～令和7年2月
- ・演目：「自衛隊音楽隊演奏会」「0歳からのクラシックコンサート」「吉田兄弟」「尾崎裕哉コンサート2024」「大西順子 SOLO PIANO」「林家たい平独演会」など
- ・公演数：10公演
- ・入場者数：3,110人

② 市民参加型・地域貢献型事業

市民参加型の「甲斐市小中学校音楽祭」「KAI ふれあいステージ」「新春カラオケ大会」「体験型ワークショップ」「学習型ワークショップ」などの他、地域貢献型の「ホール探検ツアー」「おでかけコンサート」

「ふふっとマルシェ」等の企画を実施した。

- ・実施時期:令和6年6月～令和7年3月
- ・開催数:24回
- ・入場者および参加者数:3,414人

③ 文化情報発信事業

文化館事業の周知を図るために、主催事業の情報をホームページや Facebook、Instagram などの SNS、甲斐市広報や地域の広告掲載等を使い逐次発信した。

また、アーカイブズ事業として「新春カラオケ大会」「甲斐市小中学校音楽祭」を撮影録画し、動画配信サイト(YouTube)を通じて23の動画を配信した。

④ その他

ホールの事業を手伝うボランティアを募集し、活動の中から舞台芸術への理解を深めてもらう機会とした。

2 生涯学習の推進及び振興事業（公益目的事業2）

山梨県生涯学習推進センター業務受託事業

県民の生涯学習を総合的に支援する中核施設として、県民の自主的な学習活動を支援し促進した。

- ・施設利用者数は27,001人(前年度24,346人 10.9%増)
- ・事業参加者数は7,279人(前年度6,361人 14.4%増)

① 情報の提供・相談事業

学習機会や指導者、サークル等、生涯学習に関する様々な情報を収集し、情報誌「生涯学習やまなし」や、センターホームページ、Facebook などインターネットを活用して発信した。

生涯学習を目的としたグループ・団体・個人への交流室の貸付等を行うとともに、県民が学習を進める上での様々な相談にきめ細やかに応じた。

講座実施後に再度聴講したいとの県民の声に応えるため、「ビデオセミナー」を開催した。

- ・講座数:3講座
- ・参加者数:76人

② 調査・研究事業

今後の生涯学習事業に反映するため、リカレント教育に関連した生涯学習活動推進の現状と展望について、全国生涯学習センター等や山梨県内27市町村生涯学習課を対象にアンケート調査を行った。

③ まなびネット・キャンパスネットやまなし事業

センターホームページと連携して、「まなびネット」「キャンパスネットやまなし」の円滑な運営とさらなる活用を図った。

④ 賑わい・交流促進事業

勤め帰りの社会人及び子育て層や親子も参加可能な時間帯において、多様な学び合いを追究したいと望む方々を対象に学びの機会や交流の場を提供するため、「まなびい交流倶楽部」「生涯楽習講座」を開催した。

- ・講座数:10講座

- ・参加者数:526 人

⑤ やまなしの愛デンティティ形成事業

山梨の文化・歴史・自然・県民性・地場産業などの講座を通して山梨の素晴らしさを再発見し、山梨県民としての自覚と誇りを持つことにより郷土愛を育むための「山梨学講座」を開催した。

- ・講座数:7講座

- ・参加者数:571 人

⑥ 生涯学習支援事業

「現代的課題講座」「市民自主企画講座」「職業体験講座」「U-21 チャレンジ講座」「まなびウィーク」を開催し、多様な学習ニーズに応える講座を提供するとともに、自らの学習成果を発表したいと望む多くの県民を支援するため、成果発表と交流の場を提供した。

- ・講座数:200 講座

- ・参加者数:3,698 人

⑦ 普及啓発事業

障がい者団体や高齢者団体と連携して学習講座を提供する「生涯学習出張講座」や県民の日等のイベントにおいて生涯学習の普及啓発を図る活動などを行った。

- ・実施時期:令和6年7月～令和7年3月

- ・場所:甲府市総合市民会館、小瀬スポーツ公園 など

- ・講座数:8 講座

- ・参加者数:1,509 人

⑧ 生涯学習活躍促進事業

生涯学習指導者や将来、指導者を目指す学習者を対象に、地域の生涯学習における中心的指導者として活躍できるよう、「生涯学習セミナー」を開催した。また、生涯現役で活躍できる社会を創出するための「学習成果活用講座」を開催し、学習成果を活かす活躍の場を提供した。

- ・実施時期:令和6年6月～令和7年2月

- ・講座数:6 講座

- ・参加者数:249 人

⑨ サテライトスクール事業

県民の学習機会の充実を図るため、センターで開催する講座を、Web 会議システムを活用して県内の県合同庁舎などに配信する遠隔学習講座を開催した。

- ・場所:県合同庁舎

- ・講座数:9 講座

- ・参加者数:128 人

⑩ オンライン講座

身近な場所での学習機会の充実を図るため、センターで開催する講座を Web 会議用のアプリ「Zoom」を活用して、一般県民やオンライン配信拠点等に配信した。

- ・講座数:18 講座

- ・参加者数:522 人

3 男女共同参画の推進及び振興事業（公益目的事業3）

山梨県立男女共同参画推進センター管理運営事業

第4期指定管理期間の2年目を迎え、令和5年度からぴゅあ総合に入居した「国際交流・多文化共生センター」及び3館合同での「ぴゅあフェスティバル」を昨年度と同様に共同開催するなど、引き続き利用者及び事業参加者に寄り添った取り組みを行った。

また、指定管理者として基本協定に基づき、3館各施設の研修室、調理実習室、視聴覚・音楽室・レクリエーション室、交流室、団体活動室等の貸し出しをはじめ、施設の適正な管理運営を行うとともに、男女共同参画を推進するための各種事業を着実に実施した。

なお、ぴゅあ富士については富士・東部地域における新たな男女共同参画活動拠点として、4月1日から教育プラザ都留(旧ぴゅあ富士)の2階にリニューアルオープンし、講座開催などの事業を実施した。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・3館施設利用者数は52,785人(前年度44,574人 18.4% 増)・3館事業参加者数は12,971人(前年度13,283人 2.4% 減) |
|--|

① 男女共同参画推進事業

(ぴゅあ総合)

(ア) 調査・研究事業

「県民の日記念行事 小瀬会場」において男女共同参画に関する語句の認知度や選択的夫婦別姓制度、同性婚に関する調査等を行った。

- ・事業名:「県民の日記念行事」
- ・実施時期:令和6年11月
- ・調査対象:第36回県民の日記念行事小瀬会場 来場者(有効回答数107)
- ・調査内容:男女共同参画に関する用語の認知度・DVの内容に関する認知度・選択的夫婦別姓制度、同性婚に関する調査。結果は情報誌に掲載した。

(イ) 情報収集・提供事業

男女共同参画社会の理念やジェンダーの視点の定義、男女共同参画に関する施策の実施状況など、男女共同参画に関する資料や情報を収集し、ロビーや情報資料室、ホームページ、Facebook、情報誌など、様々な機会や媒体を活用して情報を提供した。

- ・展示回数:若年層の性犯罪・性暴力被害予防月間啓発展示、「イラッとしたフレーズ展」、国際女性デー記念展示など9事業

- ・参加者数:1,258人

(ウ) 普及・啓発事業

県民ニーズや社会状況の変化に対応したテーマを取り上げ、講演、ワークショップ、シンポジウム、パネルディスカッション、出前講座など事業主旨にあった効果的な形式により、男女共同参画普及・啓発事業を開催した。

- ・講座数:「男女共同参画基礎講座」「男女共同参画推進月間記念講演会」
「DV被害者を救い出し、回復を支援でいる地域社会をつくる」

「女性と災害とトイレ」など 21 講座

・参加者数:1,068 人

(エ) 交流促進事業

地域において男女共同参画の視点から様々な活動を行っている市町村、関係機関、団体などの交流促進とネットワークづくりを支援するための事業を開催した。

・講座数:「男女共同参画×多文化共生びゅあフェスティバル 2024」、

「出前講座」「市民企画講座」など 37 講座

・参加者数:7,684 人

(オ) 相談対応事業

○地域活動相談事業

男女共同参画に関する活動や学習機会について、市町村や活動団体などからの相談に応じた。

・相談件数:54 件

○女性総合相談

日常生活から生じる一般的な問題、悩みに対して、相談員が電話及び面接により相談に応じた。

・相談件数:194 件

○配偶者からの暴力に関する相談

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護などを図るため、「配偶者暴力相談支援センター」として相談業務を行った。

・相談件数:277 件

○弁護士による法律相談

毎月1回、19 件

○男性総合相談

男性の総合相談として、産業カウンセラーの資格を持つ男性相談員が電話相談(月1回)に応じた。

・相談件数:28 件

(カ) 人材発掘・育成事業

女性の能力を高め、政策・方針決定過程への女性参画を拡大するため、地域や企業等において活躍する女性の育成を支援した。

・実施時期:令和7年2、3月

・講座数:女性の政治参画応援セミナー、チャレンジシンポジウム 2 講座

・参加者数 28 人

(キ) 地域における実践活動支援事業(再掲)

地域の課題解決のための実践活動に対して、出前講座などによる支援。

・実施時期:令和6年10月、令和7年2月

・場所:甲州市役所、中央市立玉穂生涯学習館

・講座数:地域課題解決出前講座「男性の育児休業から考える働きやすい職場づくり」、

「中央市男女共同参画推進フォーラム 2025」2 講座

・参加者数:182 人

(びゅあ峡南)

(ア) 調査・研究事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

(イ) 情報収集・提供事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

・展示回数:推進月間展示、「イラッとしたフレーズ展」、市町村男女共同参画推進委員会・女性団体活動展示、DV 防止啓発パネル展示など 8 事業

・参加者数:175 人

(ウ) 普及啓発事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

・講座数:「男女共同参画推進月間記念講演会」「LEGO を使ってジェンダー平等について考えてみよう!」「命をつなぐ災害時のトイレ～男女共同参画の視点から地域防災を考える～」など 17 講座

・参加者数:155 人

(エ) 交流促進事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

・講座数:「男女共同参画×多文化共生びゅあフェスティバル 2024」、「出前講座」「市民企画講座」など 10 講座

・参加者数:389 人

(オ) 相談対応事業

○地域活動相談事業

男女共同参画に関する活動や学習機会について、市町村や活動団体などからの相談に応じた。

・相談件数:7 件

(カ) 人材発掘・育成事業

女性の能力を高め、政策・方針決定過程への女性参画を拡大することを目的に、地域や企業等において活躍している女性の育成を支援した。

・実施時期:令和 7 年 3 月

・講座数:チャレンジシンポジウム 1 講座

・参加者数:22 人

(キ) 地域における実践活動支援事業(再掲)

地域の課題解決のための実践活動に対して、出前講座などによる支援を行った。

・実施時期:令和 6 年 12 月

・場所:市川三郷町男女共同参画フォーラム

・講座数:「LEGO を使ってジェンダー平等について考えてみよう!」1 講座

・参加者数:18 人

(びゅあ富士)

(ア) 調査・研究事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

(イ) 情報収集・提供事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

- ・展示回数: 推進月間展示、「イラッとしたフレーズ展」、市町村男女共同参画推進委員会・活動グループ展示、国際女性デー記念展示など 9 事業
- ・参加者数: 456 人

(ウ) 普及・啓発事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

- ・講座数: 「男女共同参画推進月間記念講演会」「北欧の絵本から学ぶ～『自分らしさ』『多様性』について考えてみよう～」「シングルマザーのための応援講座」など 15 講座
- ・参加者数: 239 人

(エ) 交流促進事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

- ・講座数: 「男女共同参画×多文化共生びゅあフェスティバル 2024」「出前講座」「市民企画講座」など 13 講座
- ・参加者数: 613 人

(オ) 相談対応事業

○地域活動相談事業

男女共同参画に関する活動や学習機会について、市町村や活動団体などからの相談に応じた。

- ・相談件数: 17 件

(カ) 人材発掘・育成事業

- ・実施時期: 令和 7 年 3 月
- ・チャレンジシンポジウム 1 講座: 22 人

(キ) 地域における実践活動支援事業(再掲)

地域の課題解決のための実践活動に対して、出前講座などによる支援。

- ・実施時期: 令和 6 年 10 月、令和 7 年 3 月
- ・場所: 大月市役所、富士河口湖町勝山ふれあいセンター
- ・講座数: 地域課題解決出前講座「大月市男女共同参画推進委員会向け学習会」「富士河口湖町男女共同参画フォーラム 2025」2 講座
- ・参加者数: 84 人

② 自主企画事業

多くの幅広い年齢層に気軽に足を運んでもらうことにより、男女共同参画への理解を深めるきっかけとすることを目的に自主企画事業を開催した。

(ぴゅあ総合)

・講座数:映画「ハーヴェイ・ミルク」上映会、ぴゅあ総合開館 40 周年記念事業「林家つる子 講演会&独演会 わたしの芝浜」ほか 7 講座

・参加者数:216 人

(ぴゅあ映画)

・講座数:ぴゅあ映画座「ココ・シャネル時代と闘った女」上映会 ほか 2 講座

・参加者数:27 人

(ぴゅあ富士)

・講座数:ぴゅあ映画座「ココ・シャネル時代と闘った女」上映会 ほか 14 講座

・参加者数:46 名

【収益事業等】

1 施設貸与事業（収益事業等 1）

施設の有効利用及び利用者サービスに係る事業

甲斐市双葉ふれあい文化館、山梨県立男女共同参画推進センターの公益目的外の施設利用とチケット委託販売・自動販売機の設置・看板印刷など、利用者サービスにかかる事業を実施し、広く県民の利便に応えた。

2 受託事業（収益事業等 2）

(1) 山梨ことぶき勸学院業務受託事業

勸学院本校の利用に係る基本的な条件及び管理運営の基本条項・仕様書に沿って、適正に勸学院本校を管理運営するとともに、高齢者に対し継続的かつ自主的な学習の場を提供することによって、高齢者の新たな生きがいづくりと仲間づくりを行い、健康で活力に満ちた、地域づくりに貢献できる人材を育成するために、様々な講座を実施した。

・勸学院生	1 学年:113 人（前年度 156 人 27.5% 減）
	2 学年:136 人（前年度 104 人 30.8 % 増）

① 必修講座

(ア) 地域を創る

地域をテーマに学習し、地域の施設への訪問や地域貢献活動などを実践した。

・1 学年:仲間づくり、地域での交流、地域を知る、地域の介護・福祉、地域貢献、地域学習・活動討論、活動実践全体発表

・2 学年:高齢者の役割、地域での交流、地域を知る、地域の災害と防災、地域学習・活動討論、活動実践全体発表(令和 7 年 1 月 28 日(火)県立文学館講堂)

(イ) 知識を深める

日本や山梨の自然・歴史・経済・文学などのほか様々な社会問題についての講座を開催した。

- ・1 学年:高齢者の食生活と運動、山梨の歴史、郷土の歴史、日本の文学・古典、暮らしの経済、消費生活の基礎知識
- ・2 学年:山梨の自然、環境問題、心身の健康管理、山梨の文学風土、世界の動き

(ウ) 感性を高める

美術館、文学館などの県立施設を訪問し、学芸員の説明を受けるとともに本物の芸術などに直接触れた。また、日本の古典芸能である能・狂言について学び、体験と鑑賞をした。

(オ) 時代をとらえる

セカンドステージに向けての講座や高齢者の安全運転に関する講義と自動ブレーキやサポカー体験などを実施した。

入学式、卒業式において県内の有識者による記念講演会を開催した。

- ・入学式 山梨学院大学スポーツ科学部教授 上田 誠仁 氏
- ・卒業式 童謡歌手 若林 秀和 氏

(カ) ふれあい行事(全体行事)

- ・入学式 令和6年4月19日(金)山梨県立県民文化ホール 小ホール

異世代交流 甲府第一高等学校「アカペラ部」

- ・勸学院祭 令和6年10月15日(火)山梨県立県民文化ホール 小ホール

テーマを「勸学院祭 みんなの笑顔に 会いたくて」として、合唱・創作プチミュージカル・踊り・朗読劇など、各教室単位で練習した成果の発表を行った。

異世代交流 甲府商業等学校「ソングリーダー部」

- ・卒業式 令和7年3月11日(火)山梨県立県民文化ホール 小ホール

異世代交流 甲府第一高等学校「応援団吹奏楽部」

② 選択講座

勸学院生がそれぞれの生涯学習に対する興味・関心を一層高め、ことぶき勸学院での学びや活動を実践につなげるために、学生自らが選択して、市町村や教育機関が実施する公開講座や講演会、生涯学習推進センターが事務局を務めるキャンパスネットやまなしの講座、民間団体などが提供する講座を受講し、単位認定を受けた。

③ 学級活動・クラブ活動

教室ごとに「帰りの会」の開催、学級役員や班編制の決定、クラブ活動など、勸学院生による自主運営により学院生活や諸行事を実施した。

(2) 「森の教室」等普及啓発ゾーン業務受託事業

年間を通じ、自然観察会や木工教室など各種イベントを開催して、自然の大切さなどを学び豊かな心を育む機会を提供するとともに、森林総合研究所の事業と連携して、森林環境教育を実施した。

- ・施設利用者数は4,417人(前年度4,183人 5.6% 増)
- ・工作室利用者数は717人(前年度731人 1.9% 減)

① 普及啓発事業に関する業務

年間を通してのクラフト教室・自然観察や体験学習講座、写真展・特別展示、「森の教室」出前講座を開催した。

(ア)指定事業

- ・実施時期:令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ・講座数:「小枝で遊ぼう・壁掛け編」など25講座
- ・参加者数:1,141人

(イ)展示室などの写真展・特別展(指定事業)

- ・実施時期:令和6年4月6日～令和7年3月23日
- ・展示回数:「野生動物写真展」など7回
- ・入場者数:4,566人(延べ人数)

(ウ)出前講座(指定事業)

- ・実施時期:令和6年4月20日～令和7年3月8日
- ・講座数:「森林環境～春の野山を歩こう」など35講座

(エ)自主事業

- ・実施時期:令和6年5月25日～11月24日
- ・講座数:「草木染めを楽しもう」など5講座
- ・参加者数:165人

(オ)「森の教室」移動巡回展示(自主事業)

○「山梨県緑化ポスターコンクール入選作品展」

- ・実施時期:令和6年5月7日～7月15日
- ・展示場所:双葉ふれあい文化館、ぴゅあ総合
- ・入場者数:1,843人

○「森の教室 工作作品展示」

- ・展示時期:令和6年10月1日～10月30日
- ・展示場所:双葉ふれあい文化館、ぴゅあ総合
- ・入場者数:1,510人

○「山梨県森林総合研究所『最近の研究』」

- ・展示時期:令和7年1月20日～2月28日
- ・展示場所:双葉ふれあい文化館、ぴゅあ総合
- ・入場者数:1,721人

② 利用者サービスの向上を図る業務

「森の教室」における効果的かつ効率的な管理及びサービス向上の観点から、日常的な個人利用者、年間行事参加者や出前講座利用者を対象にアンケート調査を実施した。

(3) 山梨近代人物館業務受託事業

県政の歴史や本県発展の礎を築いた先人達の功績を展示する施設として整備された山梨近代人物館の運営や教育普及事業等を通じて、分かりやすく県内外の多くの人に山梨県の魅力を発信した。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・入館者数は 8,119 人(前年度 7,608 人 6.7% 増)・講座受講者数は 911 人(前年度 980 人 7.0% 減) |
|---|

① 利用者対応

入館者に対し、施設案内、展示内容の説明、機器操作などの指導、必要に応じ、レファレンスを行った。

② 展示物の管理

入館者に対し施設、設備機器などの適正な利用を促し、展示物などの破損を防止するため、常時監視を行った。

- ・第 19 回展示「やまなしはじめて人物博覧会」

(令和 6 年 3 月 28 日～令和 6 年 9 月 16 日)

- ・第 20 回展示「江戸から明治へー転換期を生きた人々ー」

(令和 6 年 9 月 20 日～令和 7 年 3 月 31 日)

③ 教育普及事業

明治時代から戦前に活躍した山梨県にゆかりのある人物を取り上げた「人物学講座」を開催した。

- ・講座:第 1 回「栗原信近ー銀行家の基本像ー」

第 2 回「雨宮敬次郎の生涯ー鉄道事業を中心としてー」ほか

全講座 11 回

- ・参加者数:262 人

④ 広報事業

展示や人物学講座については、ホームページや Facebook による広報、また、県内各施設へのポスターチラシの配布や甲府駅へのポスター掲示、報道機関への積極的な働きかけなどして周知を図った。

理事会議決事項

回数	開催年月日	議 決 事 項
第 1 回	令和6年6月4日	1 令和5年度事業報告について 2 令和5年度収支決算報告について 3 役員賠償責任保険加入について 4 第1回評議員会の招集及び議案について
第 2 回	令和6年6月25日 (書面決議)	1 専務理事の選任について
第 3 回	令和7年2月17日 (書面決議)	1 第2回評議員会の招集及び議案について
第 4 回	令和7年3月25日	1 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 2 特定費用準備資金の保有について 3 資産取得資金の保有について

評議員会議決事項

回数	開催年月日	議 決 事 項
第 1 回	令和6年6月20日 (書面決議)	1 令和5年度事業報告について 2 令和5年度収支決算について 3 理事・監事の選任について 4 評議員の選任について
第 2 回	令和7年3月26日	1 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 2 特定費用準備資金の保有について 3 資産取得資金の保有について

役員に関する事項

令和6年4月1日現在				令和7年4月1日現在			
役職名	氏 名	就任年月 日	備 考	役職名	氏 名	就任年月 日	備 考
理 事	高野孫左エ門	4. 6. 10	理事長	理 事	高野孫左エ門	6. 6. 20	理事長
〃	一 瀬 富 房	5. 6. 28	専務理事	〃	一 瀬 富 房	6. 6. 20	専務理事
〃	横 内 はるみ	4. 6. 10		〃	横 内 はるみ	6. 6. 20	
〃	伊 東 久 実	4. 6. 10		〃	伊 東 久 実	6. 6. 20	
〃	井 上 康 明	4. 6. 10		〃	雨 宮 弘 志	6. 6. 20	
〃	村 井 功	4. 6. 10		〃	村 井 功	6. 6. 20	
〃	小 林 和 美	4. 6. 10		〃	小 林 和 美	6. 6. 20	
〃	深 沢 公 子	4. 6. 10		〃	浅 川 節 子	6. 6. 20	
〃	宮 下 つかさ	4. 6. 10		〃	入 倉 由 紀 子	6. 6. 20	
〃	河 野 義 彦	4. 6. 10		〃	小 林 幸 子	6. 6. 20	
監 事	中 山 吉 幸	2. 6. 12		監 事	神 宮 寺 易	6. 6. 20	
〃	遠 藤 清 一	2. 6. 12		〃	内 藤 裕 利	6. 6. 20	

評議員に関する事項

令和6年4月1日現在				令和7年4月1日現在			
役職名	氏 名	就任年月 日	備 考	役職名	氏 名	就任年月 日	備 考
評議員	川 邊 修 作	2. 6. 12		評議員	川 邊 修 作	6. 6. 20	
〃	伊 藤 ゆかり	2. 6. 12		〃	伊 藤 ゆかり	6. 6. 20	
〃	軽 部 妙 子	2. 6. 12		〃	軽 部 妙 子	6. 6. 20	
〃	信 田 恵 三	2. 6. 12		〃	信 田 恵 三	6. 6. 20	
〃	今 村 千春子	2. 6. 12		〃	今 村 千春子	6. 6. 20	
〃	末 木 健	2. 6. 12		〃	信 藤 祐 仁	6. 6. 20	
〃	内 藤 陽 一	4. 6. 10		〃	内 藤 陽 一	4. 6. 10	
〃	矢 崎 隆	5.12. 7		〃	矢 崎 隆	6. 6. 20	
〃	橘 田 多喜夫	2. 6. 12		〃	葉 袋 秀 樹	6. 6. 20	
〃	山 本 晴 美	2. 6. 12		〃	山 本 晴 美	6. 6. 20	
〃	平 賀 貴久子	5. 6. 28		〃	古 屋 明 子	6. 6. 20	